

H28年度 第1回 リハビリテーションセンター 新人研修会

6月22日14:00～17:00に、リハビリテーションセンターの新人研修会を行いました。参加者は4月1日入職の7名（PT5名、ST2名）と6月16日入職のOT1名を加えた計8名でした。学びたいことについて事前にアンケートを取り、1番に挙がっていた「各部署で学んだ事や気付いた事の振り返り」を中心に行いました。

具体的な内容としては、まずST2名がマックスシールの各部署を研修で回って学んだことの報告から始めました（写真1）。報告の後には活発な質疑応答があり、マックスシールの各部門の役割や連携の方法について関心が高いことがうかがえました。

次に、参加者同士で自己紹介と、できるようになった事や悩んでいる事について共有しました。それぞれ所属している部署は違いますが、視野の広がりや知識・技術の向上を実感しており、対象者様との関わりや知識・技術不足に悩んでいるという事を共有できました。また、PTは7月16日にローテーションがあるため、次の部署の様子を聞くことができ、不安が軽減した様子でした。

最後に、参加者から希望があった、学会発表の伝達を行いました。伝達した学会は、第51回日本理学療法学会（平成28年5月27～29日札幌）、第53回日本リハビリテーション医学会学会（平成28年6月9～11日京都）、第8回日本訪問リハビリテーション協会学会（平成28年6月17～18日東京）で、それぞれの発表者が行いました。学会に行ったことがない参加者も多く、ポスター発表と口述発表の違いや発表内容について沢山の質問がありました。学会発表をしてみたいとの声も聞かれ、リハセンターとしてサポートしていきたいと思いました。

このような研修会は初めての試みでしたが、同期の繋がりが強まり、想いを共有できる場となるため、非常に有益であると感じました。参加者からもまた開催してほしいとの声が多く、次回は9月頃に開催したいと考えています。

写真1 他部署研修の伝達の様子



写真2 学会発表の伝達の様子

